

様式第 1 号

令和元年 7 月 2 5 日

新潟県知事
花角 英世 殿

学校法人エイシンカレッジ
理事長 井口 公

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	クレアヘアモード専門学校
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u>)
大学等の所在地	〒940-0064 新潟県長岡市殿町 1-5-9
学長又は校長の氏名	井口 公
設置者の名称	学校法人エイシンカレッジ
設置者の主たる事務所の所在地	〒940-0064 新潟他県長岡市殿町 1-1-1
設置者の代表者の氏名	井口 公
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://crea-nagaoka.jp/

大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)第 7 条第 1 項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点(☑)を付けて下さい。

- この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実に相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第 7 条第 2 項第 3 号及び第 4 号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	教務・小林哲也	0258-37-3453	Crea@eishin.ac.jp
第2号の1	教務・小林哲也	0258-37-3453	Crea@eishin.ac.jp
第2号の2	教務・小林哲也	0258-37-3453	Crea@eishin.ac.jp
第2号の3	教務・小林哲也	0258-37-3453	Crea@eishin.ac.jp
第2号の4	教務・小林哲也	0258-37-3453	Crea@eishin.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1) 実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準相当分》

「(2) -①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2) -②外部の意見を反映する事ができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	クレアヘアモード専門学校
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	1,144,606,586円	1,279,682,207円	△135,075,621円
申請2年度前の決算	1,276,822,045円	1,123,221,670円	153,600,375円
申請3年度前の決算	1,174,572,418円	1,079,180,277円	95,392,141円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	808,496,623円	3,788,585,963円	△2,980,089,340円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率(F)/(E)
今年度(申請年度)	120人	53人	44%
前年度	120人	80人	66%
前々年度	120人	75人	62%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
		円
		円
		円

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	クレアヘアモード専門学校
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容師科	夜・ 通 信	1890時間	160時間以上	—
	美容師通信科	夜・ <u>通</u> 信	52単位	6単位以上	—
(備考) ・美容師通信科 1単位：5時間 ・昼間課程、通信課程共に「関係法規」「化粧品化学」は一般授業					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページによる公表「実務経験のある教員等による科目一覧」 https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure01.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 該当なし
—(困難である理由)—

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	クレアヘアモード専門学校
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページによる公表「理事名簿」

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure02.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	学校法人 英智学院 理事長	4年 2017.1.8 ～2021.1.7	コンプライアンス
非常勤	株式会社 北越印刷 代表取締役会長	4年 2017.1.8 ～2021.1.7	コンプライアンス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	クレアヘアモード専門学校
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>1. シラバスの作成過程について 当該年度の教育課程修了後、当年度の教育課程を振り返り授業科目の概要及び各科目の教育内容に関して改善や変更の要否を教務会議にて検討し次年度の授業計画書(シラバス)を作成するものとする。</p> <p>2. 授業計画書(シラバス)の作成・公表時期について 授業計画書(シラバス)は、主に科目の担当教員が計画・作成し、学習到達および資格取得に資するよう以下の内容について記載することとする。 (1) 科目名 (2) 担当教員 (3) 担当教員の実務経験 (4) 授業時間・授業期間 (5) 授業形態 (6) 使用教材 (7) 到達目標 (8) 成績評価の方法と基準</p> <p>※作成に関する詳細は、下記 URL 「シラバスのガイドライン」 https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure03.pdf なお、授業計画書(シラバス)は年度更新とし、新年度の授業開始前に公表するものとする。</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページによる公表「17科目シラバスまとめ」 https://crea-nagaoka.jp/disclosure/
<p>2. 学修意欲の把握、各種試験やレポートなどの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学科別に組成された授業計画書(シラバス)の「成績評価の基準」に基づき、筆記試験科目では期末試験(年度内2回実施)において設問(100点満点)による得点で理解度を評価し、基準を満たすものには履修を認定し単位を授与する。 実技課題を基本とする科目においては、各種技術習得の到達目標を学生に提示し、授業毎に目標に到達するよう意欲的に取り組み、期末試験の他、実技試験において技術習得度をチェックし、提出課題も含めた平均値を総合評価し、基準を満たすものには履修を認定し単位を授与する。 <p>詳細は、下記 URL 「学習(成績評価基準)」 ホームページによる公表「学習(成績評価基準)」 https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure04.pdf</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

〈筆記課題科目〉

期末試験を年度内に2回実施する。(各科目100点満で点数化)

- ①試験実施全教科の合計得点から平均得点を算出
- ②平均得点からクラス内順位をつける
- ③平均得点とクラス内順位から、下位1/4に該当する人数を算出する
- ④平均得点から下位1/4に該当する指標の数値を算出する

※指標の数値を得点別に設定し人数を割り出す

指標の数値	人数
～50点	
51～60点	
61～70点	
71～80点	
81～90点	
91～100点	

※成績分布表記・順位別成績分布

表記	成績分布
SA	上位4分の1
SB	中上位4分の1
SC	中下位4分の1
SD	下位4分の1

〈実技課題科目〉

- ①科目の技術別に設定した到達目標の習得度を進捗に合わせて適宜チェックし、成績を評価する。
- ②履修科目の成績評価を点数化し、合計点の平均を算出する。
- ③成績評価は下記の区分によって評定し「C」以上を合格とする。

評価区分	評価の基準	点数
A	基本的な目標を十分に達成し、極めて優秀な成果をおさめている。	80点以上
B	基本的な目標を十分に達成している。	70点以上 ～ 80点未満
C	基本的な目標を達成している。	60点以上 ～ 70点未満
D	基本的な目標を最低限達成している。	60点未満

<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページによる公表 「成績分布について」 https://creanagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05a.pdf 「過去成績分布表（前期）」 https://creanagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05b.pdf 「過去成績分布表（後期）」 https://creanagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05c.pdf</p>
<p>4. 卒行の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) <卒業の認定に関する方針> ・卒業認定は、本校が定めた授業を履修し、科目別に定めた到達目標に取り組み、実技試験及び筆記試験において基準を満たす学習成果を修了した者に対し卒業を認定する。</p> <p>・以下の条件を満たした者に対して、卒業を認定する。 (1) 本校に定められた修業年限以上在学し、所定の全課程を修得した者について教職員会議を経て学校長が卒業を認定する。 (2) 年間の出席率が総授業時間数の80%以上であること。 (3) 成績評価がすべて“C”以上であること。</p> <p>※上記(1)の条件のみを満たせずに留年認定を受け、その結果退学する学生については修了を認定する場合がある。 ※上記(3)の条件を満たせない者に対してのみ、事情が考慮された場合、卒業を認定する試験を別途実施する場合がある。</p> <p><卒業認定の実施状況> ・認定基準を踏まえ、卒業認定会議（学校長・副校長・教員）を経て卒業を認定するものとする。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>ホームページによる公表「ディプロマポリシー・卒業進級・専門士」 https://creanagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure06.pdf</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	クレアヘアモード専門学校
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure07.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure08.pdf
財産目録	https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure09.pdf
事業報告書	https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure10.pdf
監事による監査報告（書）	https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure11.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

〈昼間課程〉

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容師科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2040 時間	510 時間	0 時間	1530 時間	0 時間	0 時間
	2040時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		44人	0人	4人	8人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）
【昼間課程2年制】
1. シラバスの作成過程について 当該年度の教育課程修了後、当年度の教育課程を振り返り授業科目の概要及び各科目の教育内容に関して改善や変更の要否を教務会議にて検討し次年度の授業計画書（シラバス）を作成するものとする。
2. 授業計画書（シラバス）の作成・公表時期について 授業計画書（シラバス）は、主に科目の担当教員が計画・作成し、学習到達および資格取得に資するよう以下の内容について記載することとする。 （1）科目名 （2）担当教員 （3）担当教員の実務経験 （4）授業時間・授業期間 （5）授業形態 （6）使用教材 （7）到達目標 （8）成績評価の方法と基準
※作成に関する詳細は、下記 URL（「シラバス作成のガイドライン」） ホームページによる公表「シラバス作成のガイドライン」 https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure03.pdf

なお、授業計画書（シラバス）は年度更新とし、新年度の授業開始前に公表するものとする。

※昼間課程カリキュラム詳細は、下記 URL（「昼間課程教育内容」）

ホームページによる公表「昼間課程教育内容」

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05d.pdf

成績評価の基準・方法

（概要）

【昼間課程 2年制】

〈筆記課題科目〉

期末試験を年度内に2回実施する。（各科目100点満で点数化）

- ①試験実施全教科の合計得点から平均得点を算出
- ②平均得点からクラス内順位をつける
- ③平均得点とクラス内順位から、下位1/4に該当する人数を算出する
- ④平均得点から下位1/4に該当する指標の数値を算出する

〈実技課題科目〉

- ①科目の技術別に設定した到達目標の習得度を進捗に合わせて適宜チェックし、成績を評価する。
- ②履修科目の成績評価を点数化し、合計点の平均を算出する。
- ③成績評価は下記の区分によって評定し「C」以上を合格とする。

概要は下記 URL（「成績分布について」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05a.pdf

卒業・進級の認定基準

（概要）

【昼間課程 2年制】

・卒業認定は、本校が定めた授業を履修し、科目別に定めた到達目標に取り組み、実技試験及び筆記試験において基準を満たす学習成果を修了した者に対し卒業を認定する。

・以下の条件を満たした者に対して、卒業を認定する。

- （1）本校に定められた修業年限以上在学し、所定の全課程を修得した者について教職員会議を経て学校長が卒業を認定する。
- （2）年間の出席率が総授業時間数の80%以上であること。
- （3）成績評価がすべて“C”以上であること。

概要は下記 URL（「ディプロマポリシー・進級卒業・専門士」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure06.pdf

学修支援等

（概要）

概要は下記 URL（「学習支援等」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure12.pdf

〈通信課程〉

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容師通信科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	通信	60 単位 (1単位：5時間)	25 単位	0 単位	35 単位	0 単位	0 単位
			60単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	32人	0人	4人	2人	6人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

【通信課程 3年制】

1. シラバスの作成過程について

当該年度の教育課程修了後、当年度の教育課程を振り返り授業科目の概要及び各科目の教育内容に関して改善や変更の要否を教務会議にて検討し次年度の授業計画書（シラバス）を作成するものとする。

2. 授業計画書（シラバス）の作成・公表時期について

授業計画書（シラバス）は、主に科目の担当教員が計画・作成し、学習到達および資格取得に資するよう以下の内容について記載することとする。

- (1) 科目名 (2) 担当教員 (3) 担当教員の実務経験
(4) 授業時間・授業期間 (5) 授業形態 (6) 使用教材
(7) 到達目標 (8) 成績評価の方法と基準

※作成に関する詳細は、下記 URL（「シラバス作成のガイドライン」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure03.pdf

なお、授業計画書（シラバス）は年度更新とし、新年度の授業開始前に公表するものとする。

※通信課程カリキュラム詳細は、下記 URL（「通信課程教育内容」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05e.pdf

成績評価の基準・方法

（概要）

【通信課程 3年制】

〈筆記課題科目〉

毎年8月に1日7時間授業15日間×3年間の面接授業（スクーリング）を実施する。（3年間合計300時間（60単位）履修）3年目に履修成果の確認を目的として筆記科目の7教科の試験を行い成績評価する。

（各科目100点満で点数化）

- ①試験実施全教科の合計得点から平均得点を算出
- ②平均得点からクラス内順位をつける
- ③平均得点とクラス内順位から、下位1/4に該当する人数を算出する
- ④平均得点から下位1/4に該当する指標の数値を算出する

〈実技課題科目〉

- ①科目の技術別に設定した到達目標の習得度を進捗に合わせて面接授業（スクーリング）中に適宜チェックし、成績評価する。
- ②履修科目の成績評価を点数化し、合計点の平均を算出する。
- ③成績評価は下記の区分によって評定し「C」以上を合格とする。

概要は下記 URL（「成績分布について」）

https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure05a.pdf

卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>【通信課程 3年制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定は、本校が定めた授業を履修し、科目別に定めた到達目標に取り組み、実技試験及び筆記試験において基準を満たす学習成果を修了した者に対し卒業を認定する。 以下の条件を満たした者に対して、卒業を認定する。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本校に定められた修業年限以上在学し、所定の全課程を修得した者について教職員会議を経て学校長が卒業を認定する。 (2) 年間の出席率が総授業時間数の80%以上であること。(スクーリング) (3) 成績評価がすべて“C”以上であること。 <p>概要は下記 URL (「ディプロマポリシー・進級卒業・専門士」)</p> <p>https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure06.pdf</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>概要は下記 URL (「学習支援等」)</p> <p>https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2019/pdf/disclosure/disclosure12.pdf</p>

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
【昼間課程 2年制】			
卒業生数 H31.3卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	0人 (0%)	33人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 美容室、ネイルサロン、エステサロン、ヘアメイク事務所 新潟県内16名 関東圏17名			
(就職指導内容)			
・美容系職種別説明会・マナー講座受講・面接指導・履歴書作成指導			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
・美容師免許・ビューティーコーディネーター検定3級・パーソナルカラー検定3級 ・ネイリスト技能検定3級・ジェルネイル技能検定初級、中級 ・ネイルサロン衛生管理士・ヘアケアマイスタープライマリーコース・化粧品検定2級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状 H30年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35人	2人	5.7%
(中途退学の主な理由)		
人間関係が悪化し欠席が多くなり学業不振につながった。(退学者2名とも)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
定期的な個別面談 (入学後、進級後、その他気になる言動があれば速やかに実施)		

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） 【通信課程 3年制】			
卒業生数 H31.3卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8人 (100%)	0人 (0%)	8人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 美容室、まつ毛エクステサロン 新潟県内就職8人			
(就職指導内容) ・学校受理事求人票の開示、就職仲介			
(主な学修成果(資格・検定等)) ・美容師免許			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状 H30年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
9人	1人	11.1%
(中途退学の主な理由) 転職		
(中退防止・中退者支援のための取組) 退学を申出た際の相談、就職先の仲介		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
美容師科	120,000円	440,000円	450,000円	
美容師通信科	50,000円	180,000円	50,000円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2020/pdf/disclosure/disclosure08-2.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>〈基本方針〉</p> <p>学校関係者評価は自己評価の結果を本学の関係者により組織した学校関係者評価評価委員会に報告し意見を聞き、教育活動及び学校運営に活用しなければならない。</p> <p>また、学科教員はカリキュラムの原案を作成するにあたり、本委員会での意見を基に専門的かつ実践的な教育課程編成を決定していくものとする。</p> <p>〈主な評価項目〉</p> <p>①教育理念・目標 ②学校運営 ③教育活動 ④学修成果 ⑤学生支援等 ⑥教育環境 ⑦学生の受入れ状況 ⑧財務 ⑨法令等の順守 ⑩社会・地域貢献</p> <p>〈評価委員会の構成〉</p> <p>次の区分のいずれかから学校長が委嘱する委員2名以上により構成する。</p> <p>(1) 関連業界等関係者 (企業等委員) (2) 卒業生 (3) 教育に関し知見を有するもの (4) その他学校長が必要と認めるもの</p> <p>なお、委員の任期は1年とし、再任を妨げないものとする。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社きくや美粧堂新潟支店	1年 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)	企業等委員
株式会社リッチ	1年 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://crea-nagaoka.jp/common_pc_2020/pdf/disclosure/disclosure08-3.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://crea-nagaoka.jp/
--